

ラリーをいかした まちづくり



豊田市ガイド



ラリーをただの興行イベントと位置付けるのではなく、山間地の振興、交通安全の推進、産業の振興といった極めて公共性の高いイベントと捉え、市役所内に「ラリーまちづくり推進課」を設置するなどラリーを生かしたまちづくりに取り組んでいます。国内外から注目を浴び、人が集まり、まちが賑わう。熱狂や感動を共有し市民のみなさんがわがまちでのラリージャパン開催を誇りに思い、豊田市を盛り上げていくことは今後のまちの発展につながっていきます。

Column

「FIA世界ラリー選手権」とは？

ラリーは自動車が発明されたヨーロッパで生まれ、育まれてきたモータースポーツ。世界中の様々な道を舞台に50年以上開催されており、舗装路だけでなく、砂利道や雪道など様々な路面を高速で走行し、タイムを競います。



豊田市の文化を担う 三施設を紹介します！

豊田市博物館



令和6年4月にオープンした、キッズスペースや屋外の広場があり親子連れでも楽しめる施設です。“みんなでつくりつづける博物館”をコンセプトに、豊田市の歴史・文化・産業や自然などを紹介するとともに、市民のみなさんと一緒に考え、つくり、成長し続けていく博物館を目指していきます。

📍 小坂本町5丁目80 TEL 0565-85-0900

豊田市美術館

「建築家谷口吉生の最高傑作」と名高い美術館。乳白色のガラスと緑のスレートでできた直方体の建物が空を背景に浮かび上がります。作品との対話に集中できるよう周到に設計された展示空間は、作品を引き立たせ、非日常の体験を提供します。市民に愛され、世界に愛される美しい美術館です。

📍 小坂本町8丁目5-1

TEL 0565-34-6610



豊田市民芸館

民藝運動の創始者・柳宗悦氏ゆかりの日本民藝館（東京・駒場）が改築されるのに伴い、その一部を譲り受け、昭和58年に建設されました。日本や世界の手仕事に新たな光をあて、日常の暮らしに宿る美しさを追究する民芸の価値や魅力を見出し発信しています。

📍 平戸橋町波岩86-100 TEL 0565-45-4039



豊田市を紹介します

About Toyota city

豊田市ガイド



子どもたちへつなぐ

安いで活力と魅力あるまち豊田

豊 田市は愛知県のほぼ中央に位置し、愛知県全体の17.8%を占める広大な面積を持つまちです。全国有数の製造品出荷額を誇る「クルマのまち」として知られ、世界をリードするものづくり中枢都市としての顔を持つ一方、市域のおよ7割を占める豊かな森林、市域を貫く矢作川、季節の野菜や果物を実らせる田園が広がる、恵み多き緑のまちとしての顔を併せ持っています。それぞれの地域の持つ特性を生かし、多様なライフスタイルを選択できる満足度の高い都市としてさらなる成長を目指しています。

DATA

豊田市の位置

東経: 137度09分24秒
北緯: 35度05分00秒
標高: 36.73m

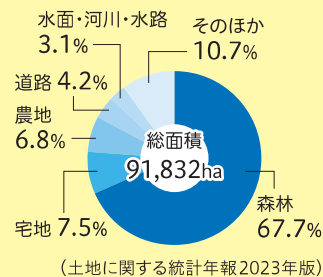
※市内最高地: 1,240m (稲武町)
市内最低地: 3.2m (駒新町)

豊田市の人口

人口
415,138人
男性: 216,714人
女性: 198,424人

世帯数
190,271世帯
(令和7年4月1日現在)

面積と土地利用



豊田市からの情報も キャッチしよう！

豊田市ホームページ

暮らしやイベントなどに関する最新情報はもちろん、市内の様々な出来事を写真や動画で紹介しています。



豊田市

広報とよた

毎月1回、暮らしの情報を掲載した広報紙を市民の皆さんにお届けしています。



※万が一、自宅に届かない場合はお住まいの自治区か豊田市役所広報課(TEL 34-6604、FAX 34-1528)へお問い合わせください。

ホームページでも読めます

豊田市では広報紙や市ホームページ、SNSなどを通じて、市民の皆さんに様々な情報を提供しています。ぜひ、この機会にご利用ください。

豊田市AIチャットボット



チャットボットとは、人工知能を利用した「自動会話システム」。調べたいことをテキストで入力すれば、リアルタイムでテキスト応答してくれます。

右下のボタンを押すとスタート！



豊田市ガイド

市政情報番組 市内の出来事、市の重要な取り組み、イベントやお出かけ情報などをお届けしています！

とよたNOW



ケーブルテレビひまわりネットワーク
●地上12ch ●CATV121ch



ホットニュースとよた

FMとよたRADIO LOVEAT
●78.6MHz

CHECK!

旬の話題をお届け！
豊田市の
公式SNSはこちら！

豊田市公式
YouTubeチャンネル



豊田市LINE
公式アカウント



豊田市
公式Instagram



豊田市
Facebook



豊田市
公式X(旧Twitter)



安心して子育てができるまち ①

豊田市は子育て中のみなさんを全力で応援しています。他のまちにはない、独自の取組がたくさんあります。まずは「とよた子育て応援MAP」で、妊娠前から大学卒業までの子育て支援施策をまとめてご覧ください。



とよた子育て 応援MAP

令和7年1月、豊田市は「ユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)実践自治体」に承認されました。

START

結婚新生活 支援補助金

新婚世帯の
住居費用、引
越費用を補
助します

不妊治療費 補助金

先進医療に
要した費用を
補助します

妊 娠

妊娠初期から の相談支援

保健師や助産
師に相談でき
ます。
Zoomでも対
応します

LINE情報発信

出産予定日やこどもの生年月日
を登録すると、時
期に合わせた妊娠
や子育てに関する
情報が届きます



きめ細やかな 教育環境

独自の少人数学級
スクールカウンセ
ラーや心の相談員
も配置しています

給食費無料

小学生、中学生
の給食費は無料
です。
地産地消に取り
組んでいます

ファミリー・サポート・ センター

ボランティアが送迎や
預かりをします
※利用は有料です

放課後児童クラブ

小学校の敷地内で実施！
アプリで出欠連絡ができ
ます！
学習用タブレットが使い
ます！

充実したICT教育

タブレットを宿題で
も活用！AIがこども
に合わせた問題を
出題し学習効果を
高めます

高校 ～ 大学

入院・通院費の 助成

高校生世代まで入
院・通院費が無料。
大学生等の入院費も
助成します

奨学金制度

高校生・大学生等を対象に、
奨学金を返還不要
で支給します
※支給には条件が
あります



GOAL



妊娠前から大学卒業まで！
子育てするなら
やっぱり豊田！



産後ケア事業

宿泊して身体を休めたり育児相談ができます。5回までは格安で利用できます

とよた急病・子育てコール24

24時間365日 看護師、医師、保健師、臨床心理士に病気や子育ての相談ができます

TEL 0120-799-192

出産



産前産後支援事業

妊娠中や産後間もない家庭に家事育児支援ヘルパーを派遣します



デジタルこども手帳

健診記録やこどもの成長記録をデジタル上で管理・確認ができます



グッドマークは
豊田市が力を入れている
応援事業です！



ブックスタート



赤ちゃんと保護者に読み聞かせをして、絵本を1冊プレゼントしています

子育て支援センター

親子で遊べて、子育て相談ができます。楽しいイベントや講座を多数開催！

一時保育事業

家庭における保育が困難となったときや、リフレッシュしたいとき、こども園や一時保育専用部屋でお預かりします



こども園入園

保育料が安い！



市独自で保育料を安く設定しています。きょうだいの年齢にかかわらず、第2子以降の保育料は無料です

給食費無料



こども園等に通う3～5歳児の給食費は無料です

小学校・中学校

公共施設の
利用無料

こどもは公共施設が無料で利用できます



休日保育

日曜日や祝日に仕事等がある場合にお預かりします



病児保育

こどもが病気や怪我のために園に通えないときに、一時的にお預かりします



便利なサービス



公立こども園では、保育アプリやキャッシュレスサービスを導入しています。「おもつのサブスク」や「お昼寝ベッド」を導入し、少ない荷物で登園できます



各取組の詳細については
市HPをご確認ください

安心して子育てができるまち ②

出産や育児に対する支援から、地域における子育て機能の充実を図り、親も子どもも育つ子育て支援に取り組んでいます。



子育て支援センター/子どもつどいの広場

豊田市では、安心して子どもを産み、子育ての喜びを実感できる環境づくりに取り組んでいます。同センター及び同広場（市内16か所。81ページ参照）では、主に0～3歳の乳幼児とその保護者を対象に、子育ての悩み相談や子育て情報の提供、子育てサークルの育成・支援を行っています。親子が気軽に集い、参加できる育児講座やイベントなども開催しています。



とよた こどもの体験応援

豊田市の子どもたちができる一流の体験や、家族で行ける体験施設をまとめて掲載しています。



スポーツ たいけん

グランパスボールクリニック 0円

小学校1・2年生に名古屋グランパスのコーチが指導にあたります！



夢の教室 0円

一流のアスリートが「夢先生」となって、学校の授業で子どもたちに話をします



アスリートによる体験講座 0円

学校の授業でオリンピックによる「走り方教室」、ヴェルブリッツによる「タグラグビー体験会」が受けられます

これ以外にも、いろいろな体験施設があるよ！
家族みんなで、ぜひ行ってみよう★



とよた科学体験館 0円

市内でプラネタリウムが無料(高校生以下)で見られる！
体験コーナーも充実★
※ワークショップもあります(有料)

博物館・美術館

中学生以下入館無料。
博物館では、とよたの木材を使用したキッズスペースで0歳から遊べます♪





多彩な支援でしっかりサポート！
一人で悩まない子育てを応援します!!

子ども医療費助成制度

こどもの医療費自己負担は以下を対象に無料化しています。

- 高校生世代(18歳に達した年度末)までの入院分
- 24歳に達した年度末までで大学等に在学中の方の入院分

おめでとう訪問

生後1～3か月の乳児がいるご家庭に訪問し、体重測定や子育てに関する相談、情報の案内などを実施しています。

お誕生おめでとう
ございます!

とよた急病・子育てコール 24

～育救(いっきゅう)さんコール～

な(やむ前に)きゆうきゆういくじ

0120-799192

(24時間 365日対応 通話料無料)

急病や子育ての悩みごとがある場合は、
気軽にお電話ください。ただし、意識が
無い、けいれんが治まらないなど、明らか
に重症と思われる場合は、迷わず119番
を利用してください。

※急病については大人の症状も相談できます。

文化 たいけん

0円

0円マークは豊田市民であれば無料で体験できるものです

各体験の詳細については市HPをご確認ください

少年少女発明クラブ

企業の技術職OBと活動でき、夢を持ち
創造する力が身につきます! 作品作り
やプログラミングもできます

コンサートホール

0歳からのコンサ
ートやパイプオルガン
体験ができます♪



ものづくり体験講座 親子ものづくり講座 わくわくワールド

ものづくりの楽しさを体験で
きる企画が充実しています

ジュニアオーケストラ 少年少女合唱団 ジュニアマーチングバンド

音楽活動を通して仲間
との絆が深まります!

能楽堂

親子で能楽を体験
できるプログラムで、
伝統芸能に気軽に
触れられます☆



中央図書館・ こども図書室

読みかせや
体験講座で0
歳から豊かな
心と知的好奇
心を育めます

交通安全学習センター

交通安全の大切さを学べます。
ミニSLや
ゴーカート
に無料で
乗れます!



旭高原元気村

キャンプ、BBQ、
満天の星★★
夏には川遊び、
冬にはゲレンデ
で雪遊びも!



まちぐるみで多世代が 生涯活躍できるしくみづくり

住み慣れた地域の中で誰もが安心して健やかに、自分らしく暮らせるまちを目指します。



超高齢社会への適応



超高齢社会が進展する中、住み慣れた地域の中で誰もが安心して自分らしく暮らせるまちづくりに向け、生涯活躍の推進や医療・介護環境をはじめとした地域包括支援体制の強化に取り組んでいます。

【住み慣れた地域で暮らしをサポートする 技術等を提案していきます！】

豊田地域医療センター内にある「**地域リハ イノベーションセンター**」では、できるだけ長く元気に自立して過ごし(=健康寿命を延ばし)、介護等が必要となっても、先進技術等を活用しながら住み慣れた地域で生き生きと生活できる(=幸福寿命を全うできる)ような、暮らしを便利にする技術等を体験していただけます。



豊田地域医療センター

📍 西山町3丁目30番地1 TEL 34-3000

施設でできること

- 先進技術を活用した在宅でのリハビリや介護の体験
- 移動を便利にし、生活範囲を広げられるようなモビリティの体験
- 加齢に伴う心身の衰えの評価



きめ細やかな介護支援体制がある!

★のマークがあるものは
要介護認定などが
必要なサービスです。



日常生活を支援

- ▶ 配食サービス
- ▶ シルバーカーの購入費助成
- ▶ 訪問理美容の利用助成 ★
- ▶ おむつ購入費の支給など ★
- ▶ 訪問介護(ホームヘルプ)・訪問入浴介護など ★

外に出て介護やリハビリを受けたい

- ▶ 通所介護(デイサービス) ★
- ▶ 通所リハビリテーション(デイケア) ★

短期間宿泊して支援してほしい

- ▶ 特別養護老人ホームや介護老人保健施設でのショートステイ ★

自宅での生活環境を整えたい

- ▶ 住宅改修費の支給 ★
- ▶ 福祉用具の貸与・購入費の支給 ★

認知症で家族が行方不明になることが心配

- ▶ かえるメールの配信
- ▶ 見守り安心マークの配布
- ▶ 徘徊高齢者等の登録制度

施設に入所したい

- ▶ 特別養護老人ホーム ★
- ▶ 介護医療院 ★
- ▶ 介護付有料老人ホーム ★
- ▶ 介護老人保健施設 ★
- ▶ 認知症高齢者グループホーム ★



多世代で支え合える地域の結びつきがある!

元気アップ教室

介護予防を目的にストレッチ・筋力アップ体操等の教室を開催しています。



地域学校共働本部

学校と地域住民が協力して活動することで、子どもたちと学び合う楽しさを実感。



各種健康づくりイベント

自治区など地域主催で開催され、各地で盛り上がりを見せています。



その時、クルマは 非常用の電源に

豊田市では、環境にやさしく、災害時に役立つ次世代自動車を社会全体で活用する「SAKURAプロジェクト」を推進し、脱炭素社会の実現と市民の防災力向上を目指します。



SAKURAプロジェクト



災害時、たとえ電気の供給が断たれたとしてもクルマの蓄電池から電力を取り出すことができれば、携帯電話の充電ができ、温かいお湯を飲むことができ、辺りが暗くなっても照明をつけることができます。「クルマのまち」豊田市だからこそこの取組は、そんな給電機能を持つ次世代自動車を桜の花びらに見たて、広めていくことで、やがて満開に咲かせて、環境に優しく災害に強いまちを目指していくという活動です。

【避難所に行くだけが避難じゃない】

状況に応じて、適切な避難先を選択しましょう。**ハザードマップを確認したり、実際に歩いてみたりして、**

避難先選定フローチャート

自宅付近に災害のリスクがない、又は、あっても影響が極めて低い。発災後、自宅の損壊がない。

はい

避難先 在宅避難

自宅が安全な人は避難の必要はありません。避難する方がかえって危険な場合があります。屋内で安全を確保しましょう。

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人がいる。

はい

避難先 親戚、知人宅

安全な親戚や知人宅に避難しましょう。日頃から避難について相談しておきましょう。

いいえ

地域で避難先の取り決めがある。安全な自主避難場所に避難できる。

はい

避難先 地域の自主避難場所・取り決めのある避難先など

いいえ

できるだけプライバシーを確保したい方



給電機能を持つ次世代自動車購入には、市の補助制度があります。

次世代車とは？

「大気汚染の原因となる物質の排出が少ない」または「全く排出しない」「燃費性能が優れている」等の環境に優しい自動車。特にプラグインハイブリッド車(PHV)や電気自動車(EV)、燃料電池自動車(FCV)と呼ばれる車種は、自動車で蓄電や発電した電気エネルギーを動力源に使用して高い環境性能を発揮します。



避難所に行くだけが避難じゃない

携帯電話やAV機器類へ

「携帯が使える！」その安心感があるから、落ち着いて行動できる。

調理家電類へ

災害時ほど、温かい食べ物が欲しくなる。



生活家電へ

ぬくもりがあれば、生きる勇気も湧いてくる。

照明機器類へ

明かりは安心につながる。



「自助」そして「共助」

たとえば、避難所となる体育館等の施設へ給電することも。



自宅や自宅周辺の災害リスクや危険箇所を**事前に把握**しましょう。

避難先 指定緊急避難場所

／避難所または追加開設避難所

避難が必要なときは、迷わず避難しましょう。感染症拡大が心配される状況下では、従来より避難者の間隔を広めにとるため、別の指定緊急避難場所に移ってもらったり、臨時的避難場所を開設したりすることがあります。

避難先 車中泊避難

エコノミークラス症候群※対策など体調管理に留意が必要です。日ごろから車中泊を快適に行えるためのグッズを備えておきましょう。

※窮屈な場所に長時間同じ姿勢でいることで、血の流れが悪くなり、血管の中に血の塊ができて肺の血管を詰まらせてしまう病気

どっへ「避難」をしても、
電気は必要です。

次世代自動車の普及促進を図り、暮らしの脱炭素化を推進することを目的に、対象設備等の補助制度を設けています。二次元コードからご確認ください。

Check!



住み続けたいまちを目指して

都市と山村の共生が生み出す魅力を活用し、誰もが暮らしたいまちを目指します。

住み続けたいまちづくり

産業や人口が集中する都市部と豊かな自然が残る山村部が共存するまち豊田市。人が集まる都市部には、にぎわいの拠点などの魅力がある一方で、緑豊かな山村部には、山里の暮らしなど都市部にはない魅力があります。豊田市では、こうした魅力を最大限に生かして、多様化するライフスタイルに応じた暮らし方・過ごし方が実現できるまちづくりを進めています。



いなか暮らしを応援しています

空き家情報バンク

市内山村地域等にある賃貸もしくは売却を希望する空き家と、田舎暮らしを目指す移住希望者をマッチングする制度です。



山村地域等定住応援補助金

山村地域等で新たに住宅を取得するなど、一定の基準を満たす住宅取得者に対し、その取得費の一部を補助します。



山村地域等 空き家再生事業補助金

空き家情報バンクにより、契約が成立した物件に対して改修経費の一部を補助します。



空き家情報バンク 登録促進事業補助金

空き家の所有者及び利用者に対して、空き家にある家財道具等の運搬及び処分に要する費用の一部を補助します。



【山村地域等への移住や交流などに関する相談窓口】

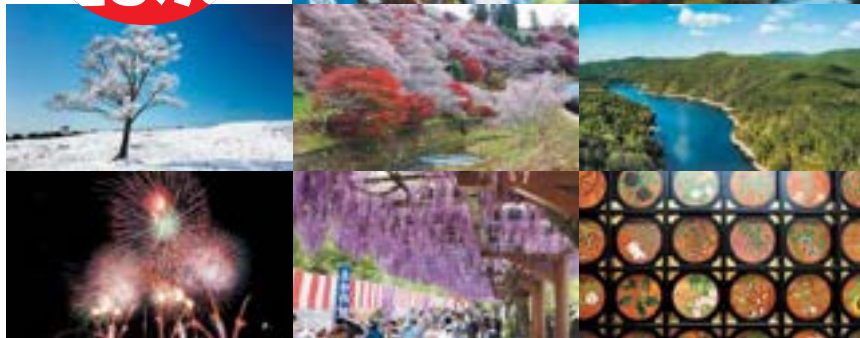


「山村地域等への移住」や「都市と山村の交流」に関する事など、気軽に相談できる相談窓口をおいでん・さんそんセンターに設置しています。

おいでん・さんそんセンター



とよたの魅力を自由に楽しみながら 次の世代に引き継ぐまちづくり



WE LOVE とよた

市民の皆さんとともに、豊田市が持つ多様な魅力に改めて気づき、絆と信頼を深めながら共感の輪と自発的な行動を広げ、次の世代へと引き継いでいく「WE LOVE とよた」の取組を推進しています。

WE LOVE とよたステーション(とよた市民活動センター窓口、豊田市中央図書館)等で「WE LOVE とよた」グッズ(缶バッジ・シール)を配布しています。



わくわくする世界一楽しいふるさとも目指して!

「WE LOVE とよたフェスタ」

とよたをもっと面白くしたい!と集まった市民団体などの皆さんが自分たちで作るイベントを開催しています。



「WE LOVE とよた アワード」

「WE LOVE とよた」の取組を实践されている方や団体を表彰しています!



美味しい とよた



豊田市ならではの気候風土、そして人々の叡智は、
自慢できる数々の農産物、特産品をはぐくんでいます。

モモ

市北部の猿投地区は「モモの里」と呼ばれ、県下有数の産地です。



シイタケ

松平地区の生椎茸は、
菌床栽培で年中味わえて
肉厚でしっかりした食感が
特徴です。また、下山地区で
は国産原木栽培にこだわり、風味も味も良い
乾燥椎茸作りが盛んです。



ナシ

みずみずしく歯切
れの良い豊田市の梨は、県
下有数の生産量を誇っています。

米

豊田市は県下でも第1位
(令和5年)の生産量を誇る米
どころ。「おいしい・安全・安心」
な米作りを目指しています。



七草

とよたの正月の定番

松平地区の春の七草栽培の始まり
は、転作作物としてセリを栽培し出荷
したことがきっかけです。

自然薯

旭地区をはじめ、主に山
村地域で栽培されています。
豊田市の「夢とろろ」は贈答
品としても人気があります。



茶

抹茶の原料となる「てん茶」を主体
に栽培を行っており、「かぶせ茶」も
多く栽培されています。



日本酒

市には4つの酒蔵が
あり、それぞれ特性を
活かした個性のある酒
づくりを行っています。



鮎

生鮎から干物、昆布巻きや煎餅まで、さまざまな加工品も製造し、販売しています。

〓 卵の味が濃いと評判! 〓



たまご

栄養価が高く様々な料理と相性抜群。

鹿

低カロリー・高タンパクで鉄分が豊富。脂肪分が少なく、さっぱり食べられます。

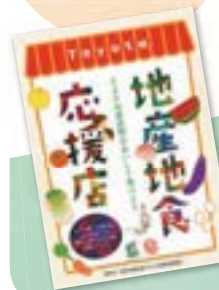


五平餅

東海地方山間部の郷土食。「とよた五平餅街道」では、地元産にこだわった五平餅を販売しています。

とよたひまわりポーク

市の花である「ひまわり」の種を餌に使用しており、味はあっさりとしながら旨みがある豚です。



とよたの農産物や加工品を積極的に販売＝「地産地食」を応援するお店の目印!



SHOP INFORMATION お店情報

JAあいち豊田 産直プラザ

📍 西町4-24 TEL 31-9876
🕒 午前9時～午後6時
📅 月曜日、年始

まごころ市場

📍 則定町上栃ノ実31-3
TEL 63-2901
🕒 午前8時～午後4時
📅 12月31日～3月31日
※4月1日～12月30日は無休

JAあいち豊田 グリーンセンター松平店

📍 松平志賀町丸山5-1 TEL 58-3301
🕒 午前9時～午後6時
📅 月曜日、年始

どんぐり横丁(道の駅 どんぐりの里いなぶ)

📍 武節町針原6-1 TEL 82-3666
🕒 午前9時～午後5時
(4～11月の土日祝は午後6時まで)
📅 木曜日(12月～3月のみ。祝日の場合は翌日)、
年末年始

猪鹿工房 山恵

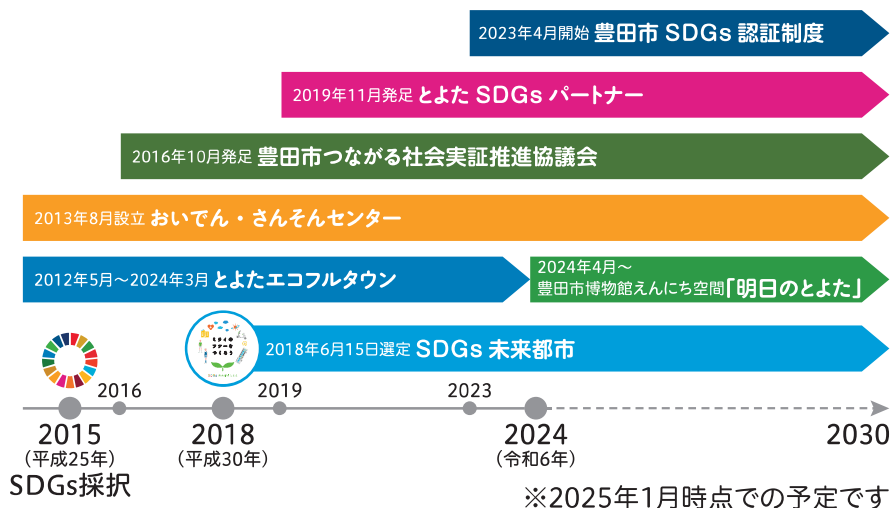
📍 新盛町菅田20-1 TEL 98-0836
🕒 午前9時～午後4時
📅 木曜日、8月13～15日、年末年始



【SDGs未来都市とよた】

かけがえのない自然環境を守り、心地よい毎日のために無理なく無駄なく快適に暮らす「ミライのフツーツ」をめざし、先進技術や新たな社会システムをかたちにしてきた豊田市。SDGs達成に向けた取組をリードする自治体「SDGs未来都市」として、ミライを先取り、多様な価値観や可能性をつくり出していきます。

「ミライのフツーツ」をめざす、とよたの歩み。



SDGs達成に向けて 様々な活動を実施するプラットフォーム

豊田市ではSDGs達成に向けて、以下のプラットフォームを中心に連携しながら、様々な活動を行っています。



とよたSDGsパートナー

豊田市は、SDGs(持続可能な開発目標)の達成、持続可能なまちの実現に向けて、豊田市と共に取組等を実施、協力いただける企業・団体等を「とよたSDGsパートナー」として登録しています。



豊田市つながる社会実証推進協議会

市民、企業、金融機関、教育・研究機関、官公庁をつなぎ、新たな技術や社会システムの実証・実装を通じ地域課題解決を推進する協議会です。



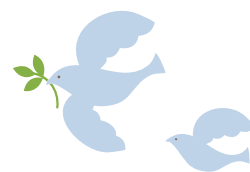
おいでん・さんそんセンター

都市と山村の交流をコーディネートし、人と人、地域と企業・団体をつなぐために設立された機関です。



あした 「明日のとよた」を見に行こう!

豊田市が様々な企業や団体と一緒に取り組んでいる、ミライのフツをつくるための活動や事例の展示コーナーを豊田市博物館「えんにち空間」に設置しています。



SDGs達成に向けて、 どうアクションを起こす?

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことで、貧困の撲滅や気候変動への対策など、世界が解決すべき課題に関する17の目標と169のターゲットから構成されています。

SDGs達成には、一人ひとりが「今、できること」を始めることが大切です。

ここでは、SDGs未来都市である豊田市の各地域において実践されている「今、できること」を紹介します。

グッドプラクティス

01

(株)ワイズ×
(一社)モビリティ・ビレッジ×旭地区

あさひ&とよた ハラペーニョプロジェクト

耕作放棄地を活用した、いなかとまちの交流が生み出す特産品づくり



グッドプラクティス

02

(株)SMIRING×
松平・下山地区

スープタウンプロジェクト

多世代が支え合って暮らす小さなまち
スープがさめないくらいの、人と人の
距離感がちょうどいいまちづくり

